

# アサヒ 議会だより



<https://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



実りの秋（10月16日 あま市甚目寺にて）

9月定例会のあらまし	2ページ
令和元年度決算審査の概要	3ページ
一般会計補正予算	9ページ
陳情書の審査	10ページ
市政を問う(10議員が一般質問)	11ページ
議案等審議結果	18ページ
お聴かせください!!	20ページ

# 9月定例会のあらまし

## 令和元年度決算 10 会計を認定

9月定例会を、8月28日から9月29日までの33日間の会期で開きました。

令和元年度決算の認定について、所管の各常任委員会において会計ごとに慎重な審査を行い、本会議にて原案のとおり認定しました。

その他、あま市税条例等の一部を改正する条例や一般会計補正予算など14件が提案され、全て原案のとおり可決、承認しました。

また、陳情2件を審議、1件を採択、1件を不採択とし、委員会提出の議案を1件、議員提出の意見書を2件可決しました。

### 決

算の認定では、一般会計と特別会計を合わせた歳入総額485億5583万8512円、歳出総額475億9512万6217円を認定。企業会計では、水道、簡易水道、下水道および病院の各事業会計決算を認定しました。(3ページから8ページに掲載しています。)

### 補

正予算は、一般会計で18億2737万7千円を追加し、総額を428億8536万1千円としました。

追加された内容は、国が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、令和3年3月末日までに整備を進めるための小学校ICT化推進事業費、新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しながら児童の学習環境を保障す

るための学校保健特別対策事業費などです。また、4つの特別会計に総額2億5721万9千円を追加しました。(9ページに掲載しています。)

### 税

条例等の一部を改正する条例を可決しました。主な改正内容は、婚姻歴や性別にかかわらず、生計を共にする子を有する単身者へ、ひとり親控除を創設することなどです。

### 一

一般質問を、9月14日、15日に行いました。22人の議員のうち、10人の議員が登壇。市の行政全般についてさまざまな質問をしました。(質問の内容は11ページから16ページに掲載しています。)

### 委

員会提出【注】した議会会議規則の一部を改正する規則を可決しました。改正内容は、請願者および陳情者の押印を不要とするものです。

### 議

員提出【注】した「新型コロナウイルス感染症に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書案」および「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書案」を全員賛成で可決、国の関係機関に提出しました。

【注】議案は市長だけでなく、議員や委員会も提出できます。

## 令和元年度各会計別決算額

区 分		歳入額	歳出額	
一 般 会 計		318 億 6850 万 3820 円	311 億 6233 万 2430 円	
特別会計	国民健康保険	83 億 853 万 4162 円	82 億 96 万 3841 円	
	土地取得	2914 万 2243 円	2914 万 2243 円	
	市営住宅管理事業	9765 万 3158 円	9333 万 3156 円	
	介護保険	保険事業勘定	61 億 1719 万 6917 円	59 億 9448 万 7761 円
		サービス事業勘定	1085 万 4520 円	0 円
後期高齢者医療	21 億 2395 万 3692 円	21 億 1486 万 6786 円		
合 計		485 億 5583 万 8512 円	475 億 9512 万 6217 円	
区 分		収入額	支出額	
企業会計	水道事業	収益的収支	8 億 1002 万 1518 円	7 億 6794 万 223 円
		資本的収支	7941 万 7240 円	2 億 1497 万 2840 円
	簡易水道事業	収益的収支	5060 万 9575 円	4714 万 9779 円
		資本的収支	0 円	15 万 9666 円
	下水道事業	収益的収支	7 億 5467 万 9001 円	10 億 135 万 442 円
		資本的収支	9 億 973 万 2342 円	9 億 973 万 2342 円
	病院事業	収益的収支	7 億 5452 万 3073 円	12 億 4811 万 3918 円
		資本的収支	2 億 4450 万 8000 円	2 億 3934 万 7691 円

# 令和元年度

## 各会計決算審査の概要

### 一般会計

### 主な質疑

### 自立支援育成 医療事業費

**問** 児童の障がい除去、軽減する手術などの内容、件数は、**社会福祉課長** 口蓋裂治療4件、ペースメーカー埋め込み2件、バルーンカテーテル治療1件、側彎矯正固定術1件。



### あま市防犯協会 会補助金



防犯協会が設置した防犯カメラ

**問** 防犯カメラの設置場所と設置目標は、**総務部長** 防犯協会が設置した場所は、二ツ寺、東溝口、中橋、丹波、北苅、甚目寺、坂牧、下萱津、中萱津、西今宿区内の10カ所。

防犯協会の設置目標は、各区1カ所ずつ42カ所。

**問** 防犯カメラの確認は、**総務部長** 録画された画像は、捜査機関からの要請など法令に基づく場合以外に確認することはない。

### ゴミゼロ運動 推進事業費補助金

**問** 美和東小学校クリーンプロジェクトの内容は、**市民生活部長** 環境学習の一環として児童、教職員、保護者および見守り隊で、学校内、学校周辺および通学路でごみ拾いや除草作業を行った。

市530（ゴミゼロ）運動推進連絡会から2人参加し、児童へごみの分別の仕方などを指導し環境学習の支援を行った。

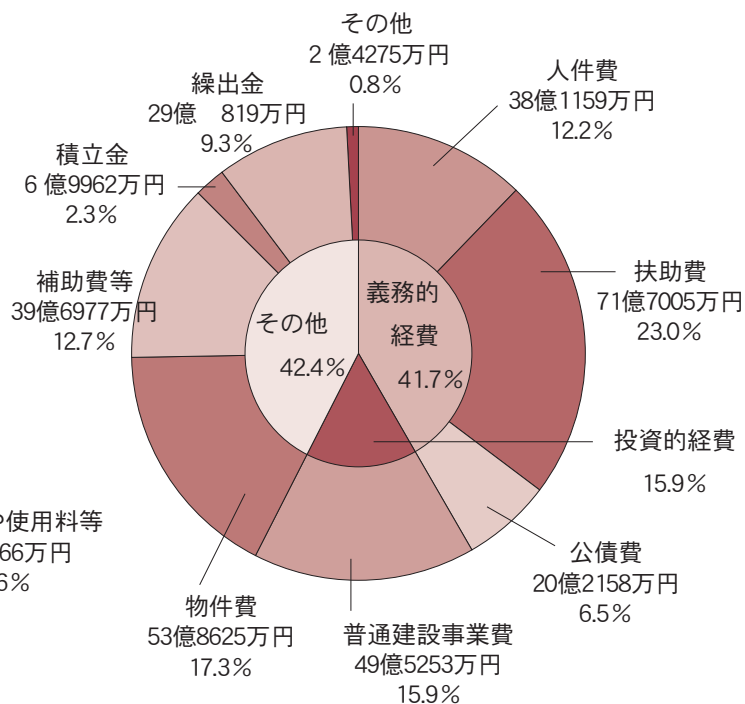
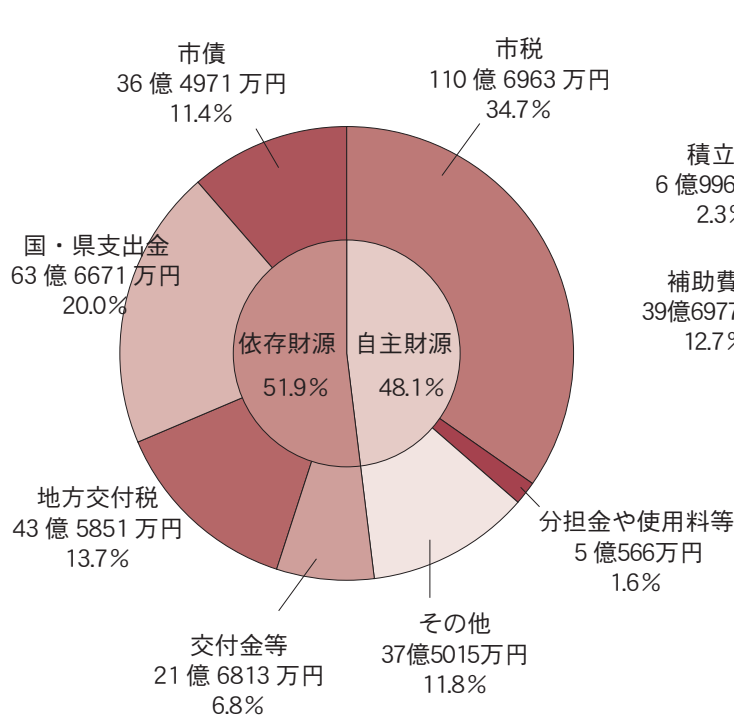


（5ページへつづく）

# 一般会計決算の内訳

歳入 318 億 6850 万円

歳出 311 億 6233 万円



用語	解説
自主財源	市自ら徴収できる財源
依存財源	国など他の公共団体から受け入れる財源
義務的経費	支出が法令などで義務付けられ、任意に削減できない性質の経費
投資的経費	各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費
地方交付税	公的サービスに格差が生じないように、国が地方公共団体の財政力を調整するために交付するもの
国・県支出金	国や県からの補助金など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券
扶助費	障害者福祉や老人福祉、児童福祉など、社会保障制度の一環として、対象者に対して支給される経費
公債費	市が借り入れたお金の返済に使われる費用
普通建設事業費	道路、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
物件費	人件費、扶助費などを除く、支出の効果が短期間で終わる費用
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費

(3ページからつづく)

## 乳幼児健診事業費

**問** 健診未受診者への家庭訪問の内容は。

**市民生活部長** 県の「乳幼児健康診査未受診児対応ガイドライン」に基づき、保健師が保護者と面談を行い、健康状態の現認や養育問題の有無の確認を行っている。



## 一般不妊治療費助成費

**問** 助成を受けた人で子どもを授かった件数は。

**健康推進課長** 助成した46件のうち、令和2年3月31日現在で母子健康手帳の交付件数が12件、そのうち出産されたのは3件。

**問** 夫と妻の申請割合は。

**健康推進課長** 夫の申請が14件で約3割、妻の申請は32件で約7割。

**問** 年齢制限撤廃したが、健康推進課長 (撤廃前の年齢制限である) 43歳以上の利用はない。

## 施設整備費(木田駅周辺)

**問** 整備による木田地区の排水、貯留への効果は。

**建設産業部長** 木田排水機場に隣接する調整池約800立方メートルを建設することで、効果的な排水貯留をすることが可能となり、木田地区の浸水被害が軽減されると考える。

## 業務継続計画策定事業費

**問** 業務継続計画で本庁舎が使用できなくなった場合の代替庁舎の指定は。

**安全安心課長** 第1順位 基目寺庁舎、第2順位 甚目寺総合体育館、第3順位 七宝公民館。

**問** 新庁舎への移転は考慮しているのか。

**安全安心課長** そのタイミングで見直す。

## 都市緑化推進事業費

**問** 事業内容は。

**都市計画課長** 七宝町神之島地内に整備したスマイルパークを市民と共につくり上げるため、市民参加型の植栽イベントを開催し、公園の緑化整備を行った。



市民が植栽イベントに参加

## 空き家対策事業費

**問** 空き家情報冊子の内容は。

**建設産業部長** 空き家を放置したまま、たと起こる問題・危険性、管理することで生まれるメリット、空き家の活用方法を分かりやすく紹介した内容になっている。

**問** 市全域の空き家状況を把握しているか。

**建設産業部長** 平成29年度に行った実態調査により、空き家の可能性のある建物として517件を把握。令和元年度には、近隣住民からの情報や建築パトロールに基づき、54件に適正管理をお願いした。

## 合併処理浄化槽設置整備事業費

**問** 地区別の補助件数は。

**上下水道部長** 七宝地区1件、美和地区21件、甚目寺地区2件。

**問** 補助件数が美和地区で21件と8割以上を占めている理由は。

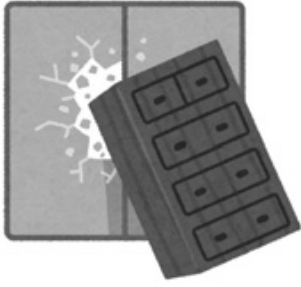
**下水道課長** 美和地区では、市街化調整区域内の単独集中処理浄化槽の団地が多く、老朽化により順次、合併浄化槽への転換を各自治会で行っているため。

(6ページへつづく)

## 家具転倒防止 器具取付支援 費

**問** 取り付け家具数が、前年度と比べ半分以下であるが、理由は。

**総務部長** 事業を知らない人がいることが大きいと考える。市広報や市公式ウェブサイトによる周知を図り、昨年7月頃の申請件数が伸び悩んできたときには、高齢者が多く集まるサロンに出向いた。制度の周知を図ったが、申請件数の増加にはつながらなかった。



## 教育振興費

**問** 車借上料の詳細、利用回数などは。

**教育部長** 車借上料は、バス借上料と救急搬送時のタクシー代。

バス借上料は、海部東部ブロックで行われる陸上競技大会出場のために10台、各地区で開催される特別支援学級交流会のために3台使用。

救急搬送時のタクシー代は、学校・病院間で児童を搬送するため令和元年度約210回使用。

**問** 救急搬送時のタクシーは、どのようなときに使用するか。

**教育部長** 学校内において児童がけがをしたり、具合が悪くなったりした場合。救急車を手配するまでもないが、保健室では対処できない場合にタクシーを利用し病院に搬送、医師の処置を受ける。

## 低所得者・子育て世帯向け レミアム付商品券事業費

**問** 予算に対して決算がかけ離れているが。

**建設産業部長** 低所得者からの申請数が見込みより少なかったなどの理由で事業に係る費用が抑えられたため。

**問** 事業成果はあったか。  
**建設産業部長** 対象世帯への消費税率引き上げの影響を緩和し、地域商業の振興に寄与できた。



神社仏閣体験のパンフレット

## 観光振興推進費

**問** 観光振興推進はできているか。

**建設産業部長** 市観光協会が新たに市内の神社仏閣でさまざまな体験を行う神社仏閣体験、アートヴィレッジ内で市内の和菓子の出張販売の実施、観光協会会員に対する「会報誌みらい」の発行、県外の私鉄車両内に市の観光広告掲載を始めた。これらの事業の実施により市の観光振興推進に寄与できたと考えている。

## 討論 要旨

### 【反対討論】

**野中幸夫** 男女共同参画推進は、積極的な取り組みがあった。LGBTセミナーの開催では、当人たちも参加して理解を深め、誤解や偏見のある社会で性の多様性を尊重することを発信したことは大切な取り組みであったと思う。今後、パートナーシップ条例を制定して人権を尊重する先進自治体の役割を果たしていくことが求められている。家具転倒防止器具取り付けの支援をした減災の取り組み、子ども医療費無料化での子育て支援、放課後子ども教室の拡充、ひとり親家庭の子どもたちへの学習支援など、評価できるものもあった。一方で、(県が指定した洪水浸水想定区域図によると)新庁舎建設予定地が3層の浸水に見舞わ

れる状況にあり、市の中央防災拠点としての役割に疑問があるものとなっている。

市職員の状況は、正規職員が551人に対し、非正規職員が817人となっている。あまりにも不正常的な状況。正規職員を増やしていくべき。児童クラブ、給食センターなどでは、派遣労働者が雇用されていたが、市の指揮命令の下で働いているのに人員の把握がされておらず、管理が行き届いていないことが明らかとなった。

小中学校人権教育研究会事業では、部落差別の解消の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、教育および啓発を今後行っていくとしている。憲法第13条の個人の尊重および第14条の法の下での平等の規定から見ても、憲法に基づいて主権者教育が必要であり、部落問題だけに限った人権教育は行う

べきではない。

企業誘致では、当初計画が半分余りの面積になっている。これだけを見ても、2分の1の計画断念という状況にある。土壌汚染や地下埋設物があれば、それをクリアしていくために、さらに税金の投入が行われていく。企業誘致に税金を投入することはやめるべき。また、この地域は近年、豪雨災害が多発する中で、市街地調整区域として広大な田んぼとなっており、貯水機能がある。何としても残していくべき。ふるさと納税も、市民税の減税によって市の持ち出しがあまりにも大きくなっている。住民サービスに影響してしまう。以上から、評価できることもあったが、評価できないことも多々あるので、反対する。

## 【賛成討論】

**伊藤嘉規** 令和元年度を思い起こせば、天皇皇后両陛下が七宝焼アートヴィレッジを御訪問されるところという晴れ晴れしい出来事があり、未来に向けての新しい時代の幕開けを感じずにはいられなかつた。しかし、年度後半には、新型コロナウィルス感染症が拡大した影響により暗い影を落とす結果となつた。そういった状況の中で、財政規律を堅持しながら、福祉の充実と未来への投資を進めていった年度であつたと思う。

まず、安全・安心の面では、業務継続計画を策定し、災害発生時に各部署において対応の迅速化を図る準備ができた。また、浸水対策として、木田排水機場調整池の拡張整備に向けた設計や上萱津排水機場の排水路整備により、近年多くなつた

集中豪雨時の排水能力の向上が期待できる。福祉の面では、国の幼保無償化対策に対応しつつ、保育園の待機児童ゼロを堅持したほか、ひとり親家庭の生活・学習支援事業を新たに七宝児童館でも実施し、定員拡充を図つた。学習支援だけでなく、子どもたちの将来の夢や進路などの相談や生活指導など、大切な役割を担っていることも確認できた。

教育環境の面では、小中学校の全普通教室へのエアコン設置や、新学校給食センター開設など、子どもたちにとってより良い環境を整えることができた。この決算認定について多くの議員から出された意見を真摯に受け止め、今後の事業において改善されていくことを期待して、賛成する。

## 足立詔子

歳入総額は約318億6850万円。前年度比2・82%増加。

主な要因は、子育て世代への負担軽減となつた幼保無償化の実現による地方特例交付金や、小中学校の熱中症対策として小中学校空調設備新設事業で国庫支出金などが増加したこと。幼保無償化の実現は、昨年、公明党が行つた幼児教育・保育の無償化に関する実態調査で約9割が評価しており、保護者の負担軽減に大きくつながつた。

安心を守る取り組みも行われた。令和元年度は大型事業が重なり、市の財政負担も増加したものの、実質収支額が約5527万円減少し、前年度比マインス7・58%となつた。これは適切に予算が執行されたものである。

また、経常収支比率が90・8%と前年度に比べ微増しているが、社会保障費が増加したものの、事務事業の効率化に努めた結果ではないかと思う。

さらに、前年度に比べ、諸支出金が約6億300万円減少している。主な要因は、市民病院の指定管理への移行に伴う減額であり、行財政効果が令和元年度の決算に表れている。歳入では、臨時財政対策債約1億8758万円の借入れの抑制をすることにより、地方財政の健全化に努めた。

## 国民健康保険特別会計

## 主な質疑

問 収納手段について考えは。

答

**市民生活部長** 窓口払いのほか、口座振替とコンビニ収納に対応してる。収納手段の多様化に伴い、クレジットカードやペイジー、スマートフォン決済アプリによる納付を導入している自治体もある。関係課と連携し、新たな収納手段の導入について、調査研究する。

(8ページへつづく)

**採決結果**  
賛成多数により、原案のとおり認定。

## 討論 (要旨)

### 【反対討論】

**野中幸夫** 国保税条例の改正によって国民健康保険税が大幅に引き上げられ、4人家族で5・8%の値上げになっていると言われている。高過ぎて払い切れないとの声が各地で上がっている。そして、家族が増えれば増えるほど国保税は高くなっている。

こうした制度を改め、誰もが払いやすい制度にしていくことが求められているので、反対する。

### 【賛成討論】

**近藤みどり** 国民健康保険制度は国民皆保険の基盤となる仕組みで、加入者の所得などに応じて保険税を出し合い、医療機関にかかるときの負担を軽くしようという制度。

しかし、年齢構成が高く医療費水準が高いことや、所得水準が低く保険料の負担が多いことなど構造的な課題を抱え、被保険者の高齢化や医療技術の高度化など、個人にかかる医療費が増加傾向にあり、国民皆保険を支える財政運営が厳しくなっている。

平成30年4月の制度改正で、県が財政運営の責任主体となり、市は受託事業として、資格管理、保険給付、保険税率の決定、賦課徴収などを行っている。市は令和元年度も、特定健康診査や糖尿病予防教室などのデータヘルス事業を通し、生活習慣病の予防・改善、健康の保持・増進、疾病予防および重症化予防を図っており評価できる。

元年度は、県に納付する国民健康保険事業費納付金の財源補填分を一般会計繰入金から充てている状況にあるので、今後

一層、国民健康保険税の収納率向上などに尽力してもらおうことを要望して賛成討論とする。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 市営住宅管理 事業特別会計

## 討論 (要旨)

### 【反対討論】

**野中幸夫** 修繕料の中で、現場確認し、見積もりを取り、業者と契約するという事務処理の流れに依然として不自然さが残っている。不適切会計の教訓を生かしていくことがさらに必要となっている。テレビ受信料が初めて計上された。私が一般質

問で、隣の家から集会所に配線されていたことなどをただしてきたところ、テレビ受信を直ちに市から提供するという不可解な状況が生まれている。公平公正な住宅管理がさらに求められているものであり、反対する。

### 【賛成討論】

**石田良雄** 改良住宅および共同施設の維持管理に必要な法定検査、各種設備の保守点検などの実施修繕および工事などの予算管理や進捗状況管理が適切にされ、住宅環境の保全が図られている。

中でも、住宅の修繕はほとんどの住宅が建設から約30年が経過している。経年劣化による破損などが発生した住宅に対し、平成31年4月に新たに策定された改良住宅修繕費の費用負担区分の手引に従って、適切な維持管理が行われると思う。以上から、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 後期高齢者医療特別会計

## 討論 (要旨)

### 【反対討論】

**野中幸夫** 年金収入が80万円以下の人で、均等割軽減が9割から8割に引き下げられた人は1912人と言われた。860万4千円もの負担増となっている。また、均等割の軽減対象から外れた人は434人で1千万円を超える負担増となっている。高齢者の負担が驚くほど増え続けている。短期保険証も20人に発行されている。保険証が届いていない人も3人いる。皆保険制度がこれで

は泣いてしまう。命に関わる問題である。以上から反対する。

### 【賛成討論】

**奥田哲弘** 本制度は、高齢者の医療費が急激に増大する中で、世代間の医療費負担を明確化し、医療保険制度の財政基盤の安定化を図るという考えから、従来の医療制度から独立した制度である。本市は、県後期高齢者医療広域連合が賦課決定した保険料を徴収し、納付することが主であり、それが適切に行われている。そして、この制度は、高齢期の医療確保、高齢者の保健の向上および福祉の増進に必要不可欠。よって、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。



## 一般会計補正予算

小中学校学校ICT化推進事業費  
学校保健特別対策事業費

7億1220万4千円  
2650万円  
など

令和2年度一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出それぞれ18億2737万7千円を追加し、総額を428億8536万1千円とするもので、全員賛成により原案のとおり可決されました。

### 主な質疑

### 学校保健特別対策事業費(小学校)

小学校が購入し、持ち運ぶので普通教室や保健室、特別支援教室などで使用予定。

デジタル教科書は、教師用パソコンにインストールし、授業で使用するもので市内12小学校中、8校が購入予定。

**教育部長** エアコン設置工事は、七宝中学校美術室、甚目寺南中学校美術室の予定。

ワンタッチテントは、七宝北中学校と美和中学校、スポットエアコンは、美和中学校が購入予定。

### 学校保健特別対策事業費(中学校)

**採決結果**  
全員賛成により、原案のとおり可決。

**問** エアコン設置工事、空気清浄機、デジタル教科書などの設置場所は、**教育部長** エアコン設置工事は、篠田小学校図工室、甚目寺小学校英語教室の予定。

空気清浄機は、七宝小学校、秋竹小学校、伊福

**問** エアコン設置工事、ワンタッチテント、スポットエアコンなどの設置場所は、



## ぜひ、ご覧ください



### 議会中継や会議録はインターネットでご覧いただけます。

- 議会中継…本会議での一般質問、議案質疑および最終日の採決の様様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル(デジタル111チャンネル)にて生中継しています。また、インターネットで録画配信(おおむね10日後配信予定)を行っています。

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>

- 会議録検索…本会議や委員会の会議録をインターネットで公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>

議会中継



会議録検索



# 美和中学校施設補修の陳情書について

6月定例会で継続審査となっていた「美和中学校施設補修についての陳情書」の審査を行いました。審査に先立ち、現状確認のため美和中学校体育館などの視察を実施しました。

## 美和中学校施設補修についての陳情書 (要旨)

保護者代表以下4063人

- ①体育館の雨漏りに対する早急の補修、改善のお願い
- ②校舎の雨漏りに対する早急の補修、改善のお願い



## 視察に行きました

○日にち 令和2年8月20日(木)

○場所 美和中学校など

美和中学校の校舎、体育館、武道場などの雨漏りについて、現地確認を行いました。



体育館の雨漏りで傷んだ床を張り替えた箇所



武道場の雨漏り跡



## 委員会での意見(要旨)

○視察で、校舎は雨漏りしていないこと、体育館は雨漏りしていることが確認できた。  
ただ、当局は予算を組んで、今、耐力度調査をしている。その結果次第で大規模改修になるか、建て替えになるかという状況なので、陳情としてはふさわしくない。

○体育館は雨漏りの跡があり、後日の写真でも実際に雨漏りが確認でき、かなり支障がある状況である。  
ただ、校舎は雨漏りの対策がされ、体育館は抜本的な改修が必要で、執行部が耐力度調査を実施する。現状、課題はありつつも、改善に向かっている方向は見受けられる。

○体育館、校舎、武道場を見て現状把握できた。陳情書の内容は、当局が対応している。あとは、耐力度調査の結果を待つということなので、多少内容に齟齬があると思う。

## 採決結果

賛成者なしで、不採択。

# 市政を問う

## 10 議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

市民改革クラブ

**松下 昭憲** 議員(12ページ)

1. 七宝焼アートヴィレッジ喫茶店について
2. 新都市計画マスタープランの策定について

公明党

**足立 詔子** 議員(12ページ)

1. 市のプラスチックごみ削減対策は

公明党

**柏原 功** 議員(13ページ)

1. デジタル同報系無線の整備について
2. 粗大ごみ受け付け業務について

公明党

**近藤みどり** 議員(13ページ)

1. 子ども・子育て支援について

令和会

**山内 隆久** 議員(14ページ)

1. ポスト・コロナ時代の市政について
2. 市の土地行政・狭隘道路整備推進について

志政会

**宮地 直宣** 議員(14ページ)

1. 小中学校の配布物について
2. 2期制について

日本共産党

**野中 幸夫** 議員(15ページ)

1. 少人数学級の実現を

新政会

**山本 雄一** 議員(15ページ)

1. 防災について

令和会

**石田 良雄** 議員(16ページ)

1. 不登校について
2. 小学生のランドセルについて
3. 給食について
4. 朝食について

志政会

**横井 敏夫** 議員(16ページ)

1. 新庁舎建設について



新型コロナウイルス感染症対策を行った議場

※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）  
新政会（新政会） 令和会（令和会）

※一般質問の記事の中で「新型コロナウイルス感染症」は「新型コロナ」と表記しています。

## 七宝焼アートヴィレッジ喫茶店について



議員  
市民改革クラブ  
松下 昭憲



議員  
（一問一答方式）

室とは別に、目的外使用の申請をされているが、本来基礎を伴う建築確認申請が必要な建物のため、移転先などが決まり次第、撤去の方向で調整中。確認が不十分で猛省している。

**問** 8月1日から経営者が代わり、使用料が減額されているが、根拠は。  
**建設産業部長** カフェ事業者は、特定非営利活動法人で障がい者の自立支援と社会参画に取り組んでいる。その活動の公益性の高さから配慮した結果、

市行政財産の目的外使用に係る使用料条例に規定する市長が特に必要と認めるときにより設備使用料の10分の5を減額。

**問** 外に堅牢な小屋があるが何か。また、所有者は。  
**南側デッキ部分にテーブル、椅子、**

さらに、芝生には大きな花瓶が並んでいるが、目的外使用の面積外の使用ではないか。アートヴィレッジは住民のもの。こんな勝手な使用を認めるのか。  
**建設産業部長** 小屋は、イベントを開催する際に使用する備品などを収納する倉庫で、カフェ事業者の所有。喫茶

は、目的外使用の範囲外だが、テークアウトの際に利用者の利便性が高いようにカフェに面した部分のみ使用を認めた。必要に応じ撤去できることや、カフェ利用者だけでなく、来館者や芝生広場利用者など誰でも利用できることなどの条件を付けている。

**市長** ほかの人の目的外使用も考え、ルールにのっとって行っていく。

他に、新都市計画マスタープランの策定および七宝駅周辺地区の整備計画についても質問しました。

## 市のプラスチックごみ削減対策は



議員  
公明党  
足立 詔子



議員  
（一問一答方式）

める有効な手段の1つである。バイオプラスチック配合のごみ袋の製作は、コスト面を考慮する必要があるため、まずは、ボランティア専用のごみ袋の導入について検討している。

**問** コロナ禍において、テークアウト

などで家庭内のプラスチックごみなども増えているが、市のプラスチックごみ対策は。

**市民生活部長** 3R運動に加えて、「不要なものを買わない、断る」という

「リフューズ」を加えた4R運動の推進を市広報および市公式ウェブサイト

で市民に周知している。また、市職員がアマプラごみエコアクションとして、会議などではプラスチック製カップなどの使用は極力控え、

マイボトルなどを利用し、プラスチックごみの削減に取り組んでいる。

**問** 環境へ負担が少ないバイオプラスチック配合のごみ袋をボランティア専用のごみ袋に導入しては。

**市民生活部長** バイオプラスチック配合のごみ袋の導入は、二酸化炭素の削減についてなど、市民の環境意識を高



環境省が海洋プラスチック問題の解決に貢献する自治体などの取り組みを募集し、国内外に情報発信をするプラスチック・スマートキャンペーンのロゴ

## デジタル同報系無線の整備について



議員 功 柏原 明党公



（一問一答方式）

**総務部長** これを選択肢の一つか、最も有効な伝達手段と考えるかというの  
は難しい判断。いろいろな場面である  
ような伝達手段があり、効果的な情報  
伝達手段が異なると考える。市民の生  
命、財産、安全を守るためには、改め  
ていろいろ研究していきたい。

### 粗大ごみ受け付け業務につ いて

**問** 市民から「受け付けの電話が、話  
し中でつながらない」とあった。現状  
は。

**民生生活部長** 電話受け付けの傾向は、  
曜日により大きく偏る。月曜日が最も  
多く、週の後半になるにつれ減少し、  
土・日・祝日に最も少くなる。

**問** インターネットの申し込みを増や  
すことが、解決の一つと考える。QR  
コードの導入により申し込みサイトに  
入りやすくなり、電話受け付けの待  
機時に音声ガイダンスの中で、インタ  
ーネットへの申し込み案内を追加し、  
インターネットに誘導できないか。  
**民生生活部長** 検討していく。

## 子ども・子育て支援について



議員 みどり 近藤 明党公



（一問一答方式）

**問** 待機児童対策について、①これま  
での取り組みと現在の状況、②隠れ待  
機児童の状況、③今後の課題と対策は。  
**福祉部長** ①これまで民間保育施設2  
園を新たに整備し合計100人の定員  
増や、民間小規模保育所1園を新設し  
17人の定員増を図ってきた。本年度、  
定員19人の民間小規模保育所を整備し  
待機児童ゼロを維持していきたい。②  
9月1日現在で64人。③保育の受け皿  
の確保や小規模保育所の増設など、受  
け入れ先の拡充に取り組んでいく。

**問** 育休退園の廃止に向けた積極的な  
取り組みを急ぐべきと考える。①本市  
の制度、②廃止の問題点および見解は。  
**福祉部長** ①育休中の継続利用対象は  
2歳児以上。育休明け予約制度もある。  
②低年齢児の保育ニーズの増加でゼロ  
歳児、1歳児の入園希望に込めること  
が困難で、待機児童が発生する可能性  
がある。受け入れ状況に鑑みて今後研  
究していきたい。

**問** コロナ禍の今、3密を避けるため、  
保育施設入園申請手続きが、無料通信  
アプリLINEなどで電子申請できる  
システムの導入は考えているか。  
**福祉部長** 現状では保護者の希望を聞  
き取り、空き状況を踏まえて案内し、  
入園調整ができています。今後は保護者  
の利便性の向上、コロナ禍の状況を考  
慮し、他自治体の実施状況も調査した  
上で、研究していきたい。

**問** 市は、同報系無線を、数ある伝達  
手段の中の一つと考えている。国は「住  
民の情報伝達の中核を担っている」と  
ある。高性能スピーカーを含めた研究  
を。

**問** 海部地区の設置状況は。

**総務部長** 津島市と本市を除く5市町  
村で、整備・運用している。

**問** 全国的に高性能防災スピーカーが  
整備されている。名古屋もこれを設  
置しているが、その現状と特徴は。

**総務部長** 名古屋市内の公共施設を中  
心に231カ所に屋外拡声子局を設置  
その全てが高性能スピーカー。

高性能スピーカーの一番の特徴は、  
遠くまで音を伝達すること。従来のト  
ランペット型スピーカーと比べ、2倍  
から3倍程度遠くまで伝達できる。ま  
た音質も良く、近くで優しく、遠くで  
はつきり聞こえる。

**問** 市は、同報系無線を、数ある伝達  
手段の中の一つと考えている。国は「住  
民の情報伝達の中核を担っている」と  
ある。高性能スピーカーを含めた研究  
を。



市内の保育園

# ポスト・コロナ時代の市政について



令和  
山内 隆久 議員  
(一問一答方式)



**建設産業部長** 国では3密の回避やテレワークの拡大による新しいまちづくりの方向性を検討している。市でも「新都市計画マスタープラン」で新たな時代の柔軟な都市づくりを進めたい。

## 市の土地行政 — 狭隘道路整備推進について

**問** 新型コロナとの厳しい闘いは現在も続いており、社会に多大な影響を与えている。この経験を将来に生かしてほしいが、感染防止のオン・コロナ対策、ウイルスと共生するウィズ・コロナへの対応はどうか。

**市民生活部長** 市では、近隣市町村に先駆けて対策本部を設置し、国・県の動向から市の対策を協議、決定してきた。感染予防が何よりも重要であり、「新しい生活様式」が市民に浸透するよう取り組むことが市の役割である。

**問** 今年は市制10周年、この先の10年を計画する年。デジタル庁などポスト・コロナ時代に向けた考えは。

**企画財政部長** 社会情勢を見極め、まちづくりや、幅広い分野へのICT活用など、具体的施策を検討する。「第2次あま市総合計画」においてポスト・コロナ時代を見据えた施策を検討する。

**問** 狭隘道路【注】は、日常生活上も防災上も、また都市発展のためにも早期に解消すべきだが、整備状況は。

**建設産業部長** 平成29年度の事業開始から約200戸を整備した。現状、地権者の理解と協力の下で進める事業であり、今後も推進に努める。国の補助事業についても研究したい。

**問** 狭隘道路整備と井領は密接な関係があるがどうか。また、管理は。

**建設産業部長** 井領は、市内のほぼ全域に存在している状況であり、詳細な把握については非常に困難な状況である。今後、把握に努めたい。

【注】狭隘道路：主に幅員4m未満の狭い道路。

# 小中学校の配布物について



志政会  
宮地 直宣 議員  
(一問一答方式)



のだと判断したと理解してよいか。  
**教育長** その判断の下で校長に説明をしてくださいますと、このスポーツクラブの人には話をした。

**問** これが前例となり、基準となっていくとの解釈でよいか。

**問** 民間スポーツクラブのチラシなどの児童、生徒への配布基準は。

**教育部長** 各学校へ直接持ち込まれる配布物については、各校長の判断。

**問** 私の知っている経緯とは違うが。教育長の教え子が、「教育長から学校のほうに行ってくださいと言われた」と配布物の依頼に来たら、忖度が行われるのではないか。

**教育長** この件は、各校長の判断でということですが指示した。今回無料体験の実施で、間接的、将来的には営利に結びつくが、このクラブに限らず、子どもたちにいるいろいろな体験の機会を与えてもらえるのは、悪いことではないという判断をした。そして、各校長に話をしてもらい、配ってもらうものについては配ってもらうという判断をした。

**問** 教育長としては配布してもいいものだと判断したと理解してよいか。

**教育長** これが決定ということではなく、原案を作り、今までのものは今までのものとし、これからのことをきちんとしていくことが議員の指摘なので、これが前例になるのではなく、仕切り直しをしながら、きちんとしたものを作っていくと考えている。

他に、「2期制について」も質問しました。

## 少人数学級の実現を



日本共産党  
野中 幸夫 議員  
（一問一答方式）



ラスでできているか。

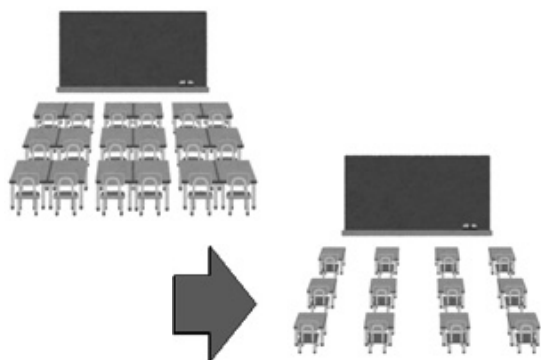
**教育部長** 学校の新しい生活様式で、身体的距離は2メートル、最低でも1メートルとされている。40人学級の定員に近い大人数の学級では物理的に限界がある。

**問** 新型コロナに伴う一斉休校によって子どもたちの学習の遅れは。  
**教育部長** 解消するため努力している。

**問** 文部科学省は、誰一人取り残すことなく学びを保障してほしいとしているが。

**教育部長** 海部管内独自のカリキュラムで、今年度は対応していきたい。

**問** 市内のある小学校の学校だよりでは、「学校が再開して1カ月余り、一見普段の学校生活が戻ってきたかのように見えます。…しかし、感染症はまだまだ心配が尽きません。先生方は、教室や体育で使用したものの消毒作業を続けています。子どもたちの健康・安全を考えて、一生懸命取り組んでいます。マスクの着用と手洗いは随分できるようになってきました。身体的距離の確保を見直していきたい」となっている。身体的距離の確保は、全てのク



**教育部長** 教室数の不足がネック。1日でも早く35人学級が実現するように今後とも努力をしていきたい。

## 防災について



新公明  
山本 雄一 議員  
（一問一答方式）



な課題について研究していく機会が必要だと思うが、新型コロナ、インフルエンザといった感染症の対応も含めて、防災対策に関して組織横断的に研究会や検討会を実施しているか。

**総務部長** 実施していないが、計画の見直しを実施する際など防災対策について組織横断的に取り組みたい。

**問** 新川流域は特定都市河川流域に指定されており、総合的な治水対策として、治水施設の早急な整備の実現だけでなく、雨水貯留施設の整備、農地の保全など、保水・遊水機能の確保に努めると防災計画にある。調整池などは、稲沢市約1万立方メートル、清須市約1万6千立方メートル、岩倉市約4千立方メートル、江南市約1万4千立方メートル、扶桑町約8万立方メートル、名古屋市は約12万立方メートル、大治町1200立方メートル整備されている。本市は調整池などの整備はなく、雨水貯留浸透施設の整備のみ。新川流域総合治水対策としても、最近の豪雨からも今後、調整池などの整備を進めてほしいが、研究しているか。

**建設産業部長** 中長期的な観点から排水路改修や調整池整備の必要があるのので、整備実現に向けて検討していく。



避難所運営訓練でテントを組み立てる職員

**市長** 有事に全職員が率先して災害に対応できるよう職員の訓練を増やし、若手を中心とした勉強会も開きながら、さまざまな視点で対応できるように検討していく。

# 不登校について



議員 石田 良雄 (二問一答方式)



な議論には至らず、今後も検討する。  
**問** 熱中症対策にもリュックサックなどのほうがよいが、当市では。  
**教育部長** 市内の校長会議で、暑さ対策としてリュックサックなどの使用を認めている。

## 給食について

**問** 過去3年の食べ残しの状況は。

**教育部長** 小、中学生とも減少傾向。

**問** 今後の取り組みは。

**教育部長** 毎月、献立検討会を開催。

社会科や家庭科などの学習において関連づけ、食べ残さないようにする心や

食への感謝の気持ちを育てていく。

## 朝食について

**問** 朝食は、集中力も体力もつくと言われているが、本市の取り組みは。

**教育部長** 毎月の給食だよりや年2回の保護者向けの食育だよりなどを配布し、食育の推進や啓発に努めている。

## 小学生のランドセルについて

**問** 去年6月の定例会でも質問したが、どのように検討したか。

**教育部長** 教育委員会で意見交換をしているが、ランドセルの統一や、リュックサックの使用など大きな転換が必要

# 新庁舎建設について



議員 横井 敏夫 (二問一答方式)



庁舎の設計変更はまだ可能か。  
**総務部長** 見直し内容にもよるが、現段階で設計変更は可能。  
**問** 感染症流行対策は。  
**総務部長** 新型コロナウイルスは想定していなかった。設計変更を監理業者、CM業者にて検証している。

**問** 新庁舎建設の財政負担は。

**企画財政部長** 交付税措置のある市債を活用し、財政指標の目標値を定め、総事業費の圧縮に努めている。

**問** 返済計画は。

**財政課長** 30年間の償還期間、最大で年間約3・6億円を見込む。

**問** 経費節減が、新庁舎建設の大きなコンセプトではないか。

**市長** 経費は下げたほうがいい。コストカットを含めコンストラクション・マネジメント(CM)業者を活用。

**問** 設計図に書き込まれた特定商品ではなくという点か。

**総務部長** 施工業者、監理業者やCM業者と協議しながら精査し、判断する。

**問** 震災や河川氾濫、新型コロナウイルスなどの環境変化に対し、想定外と言わないよう、できるだけのことを織り込む新



造成工事が進む新庁舎建設予定地



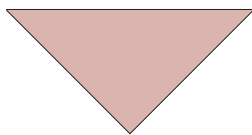
# 追跡 一般質問

## その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

### 質問

ICT（情報通信技術）により今後取り組むべき事業は。



### こうなった

RPA【注】を令和2年6月末に導入完了。会計課では源泉徴収票作成などの運用を開始。その他にも税務課などで導入するため業務調査を行っている。

議事録作成支援システムは、令和2年6月より運用開始。現在、議事課などで活用している。

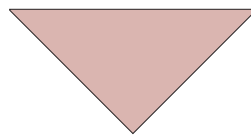
【注】RPA (Robotic Process Automation) …これまで人間のみが対応可能と想定されていた作業などを人間に代わって実施できる技術を活用した業務を代行・代替する取り組みのこと。



議事録作成の効率化に役立っています。

### 質問

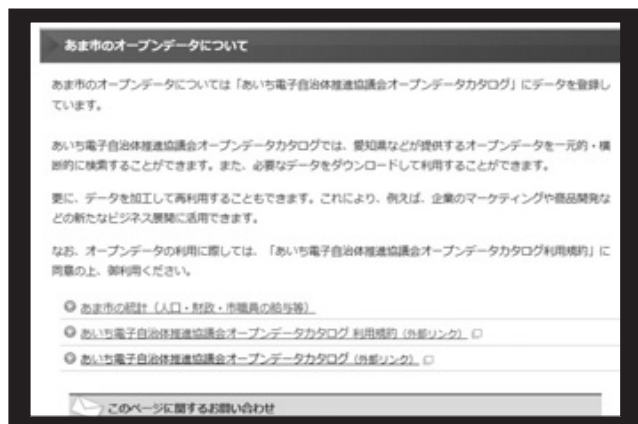
行政機関が保有するオープンデータの公開は考えているか。



### こうなった

市公式ウェブサイトにあま市オープンデータのページを作成し、公開を開始。これにより、県のオープンデータ取り組み自治体一覧に掲載され、より多くの事業・サービスに利用されることを期待している。

また、現在は、人口情報のオープンデータの公開に加え、AEDの設置場所一覧も公開を開始した。



県のオープンデータカタログからご利用いただけます。

# 議案等審議結果

## ■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数 ×賛成者なし

【9月定例会】

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
陳情第1号	あま市立美和中学校施設補修についての陳情書(6月定例会で継続審査)(10ページに掲載)	×	議案第56号	あま市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第1号	令和元年度あま市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第57号	あま市下水道事業区域外流入分担金に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第2号	令和元年度あま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第58号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第5号)	◎
認定第3号	令和元年度あま市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第59号	令和2年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎
認定第4号	令和元年度あま市営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第60号	令和2年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算(第1号)	◎
認定第5号	令和元年度あま市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第61号	令和2年度あま市介護保険特別会計補正予算(第1号)	◎
認定第6号	令和元年度あま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第62号	令和2年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎
認定第7号	令和元年度あま市水道事業会計決算の認定について	◎	議案第63号	工事請負契約の締結について	◎
認定第8号	令和元年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について	◎	陳情第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書	◎
認定第9号	令和元年度あま市下水道事業会計決算の認定について	◎	発委第1号	あま市議会会議規則の一部を改正する規則について	◎
認定第10号	令和元年度あま市病院事業会計決算の認定について	○	承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額の決定及び和解について)	◎
議案第52号	あま市税条例等の一部を改正する条例について	◎	議案第64号	あま市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
議案第53号	あま市税外収入に係る延滞金に関する条例の一部を改正する条例について	◎	発議第4号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	◎
議案第54号	あま市介護保険条例の一部を改正する条例について	◎	発議第5号	定数改善計画の早期策定・実施と堅持及び拡充を求める意見書の提出について	◎
議案第55号	あま市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	○			

# 9月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決  
(陳情第1号は賛成者なしで不採択)

【9月定例会】

議案番号	市民改革クラブ			公明党			日本共産党	志政会					新政会		令和会			無					
	加藤哲生	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原功	野中幸夫	宮地直宣	森耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	糸野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	後藤幸正	
認定第1号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第6号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第10号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第55号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 —：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）  
新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

## 本会議・委員会の傍聴について (新型コロナウイルス感染症対応)

9月定例会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、傍聴にお越しくださる皆さまの健康を守る観点から、本会議をはじめ会期中の委員会などの傍聴をできる限り控えていただくようお願いしておりました。

また、傍聴される方には、マスクの着用および備え付け消毒液による手指消毒をお願いしました。

今後の方針につきましては、市公式ウェブサイトでお知らせいたします。



# お聴かせください!!

広報広聴特別委員会では、  
議会および市政に関する皆さまの  
ご意見・ご提案などを受け付けております。

## お願いとご注意

- お寄せいただいたご意見などの内容を具体的にお聴きする場合があります。  
氏名・電話番号を必ずご記入ください。
- 氏名・電話番号・住所・メールアドレスなどの情報は、ご意見などへの聴取以外には使用いたしません。
- お寄せいただいたご意見などを紙面に掲載することがあります。なお、氏名などの個人情報は公表いたしません。
- 「連絡先が不明なもの」「<sup>ひぼう</sup>誹謗中傷またはこれに類するもの」「市政に関係のないもの」「趣旨が不明なもの」「同一人からの同一趣旨の繰り返しのもの」などについては対応できませんのでご了承ください。



## 送付先

郵送 〒490-1198 あま市甚目寺二伴田 76 番地 議会事務局

ファクス 052-444-4055

インターネット（電子申請届出システム）もご利用いただけます。

<https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-ama-aichi-u/>



※市の事業内容などで回答が必要なお問い合わせは各担当課へお願いします。

頂いたご意見・ご提案については、今後の議会運営の参考や市への提案などに活用させていただきます。

					委員 長 柏原 隆久 功	<b>■ 広報広聴特別委員会</b> (委員は議席番号順)
					副委員 長 山内 直宣	
					委員 長 宮地 幸夫	
					委員 長 野中 雄一	
					委員 長 山本 嘉志	
					委員 長 伊藤 敏夫	

※日程は変更となる場合  
があります。

開議時間	12月24日 (木)	12月17日 (木)	12月16日 (水)	12月15日 (火)	12月8日(火) 9日(水)	11月27日 (金)
午前10時	閉会	建設産業委員会	厚生委員会	総務文教委員会	議案質疑	議案説明
	討論・採決				一般質問	開会

12月定例会予定

発行/あま市議会 編集/広報広聴特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田 76 番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055